

会 議 録

| | | | |
|--------------------|---|---|----|
| 会 議 名 (審議会等名) | 平成21年度 第1回川西市公民館運営審議会 | | |
| 事 務 局 (担 当 課) | 教育振興部 中央公民館 (内線 4580) | | |
| 開 催 日 時 | 平成21年4月22日(水) 10時～11時45分 | | |
| 開 催 場 所 | 川西市中央公民館 3階 講座室 | | |
| 出 席 者 | 委 員 | 渡邊委員長・後藤副委員長・小柳委員・武村委員・生田委員・末澤委員・眞田委員・廣末委員 計8名 | |
| | そ の 他 | | |
| | 事 務 局 | 益満教育長・牛尾部長・谷室長・中塚室長・渡瀬館長・小田主幹・坂本館長・大槻館長・島館長・宮前館長・岡田館長・細川館長・畑館長・南館長・原口館長 計15名 | |
| 傍聴の可否 | <input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可 | 傍聴者数 | 0人 |
| 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| 会 議 次 第 | 1. あいさつ 2. 委員及び職員自己紹介 3. 議題 (1) 公民館運営審議会委員長・副委員長の選出について (2) 報告事項 ・平成20年度公民館活動の事業報告について 4. その他 | | |
| 会議結果 | 別紙のとおり | | |

1. あいさつ

益満教育長

2. 委員及び職員自己紹介

3. 議題

(1) 公民館運営審議会委員長・副委員長の選出について

委員長 渡邊 富夫委員 副委員長 後藤 悦子委員

(2) 報告事項

- ・平成20年度公民館活動の事業報告について

平成20年度公民館活動の事業報告及び平成20年度公民館事業
報告書

事務局説明

(委員) その他の利用とはどういうことですか

(事務局) 登録グループ以外の地域のグループや大阪ガスや関西電力等公益
企業も利用できる。

(委員) 平成20年度と予算減の21年度の事業の関係はどうか。

(事務局) 平成21年度の予算は報償費、高熱水費にいたるまで全て8%の
減となっているが、講座の質を落とさず今年度前期も70の講座
を企画した。

(委員) 講座の講師料は決まっているか。

(事務局) 決められている。上限は教授等それに同等な講師で30,000
円、以下25,000円、20,000円、15,000円として
いる。その他、趣味や実技の講師謝礼は7,800円としてい

*主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

る。

(委 員) 登録グループが講師料として支払う額は決められているか。

(事務局) 学習グループが教授を呼んだ場合は30,000円までとしているが、一般的な趣味、実技の講師は1時間半を基準として7,000円前後が望ましいとしている。しかし、時間が2時間を超えるなど、諸事情も考えながら会員の理解のもと決めていただいている。

(委 員) 講師によりカルチャーセンター化しているグループもある。

その他ご意見はございませんか。

(委 員) 子どもの意見も取り入れて地域と学校の連携を今後も続けていただきたい。

(委 員) 10年前の講座と比較すると格段にレベルが上がっている。

また、公民館で活動しているグループは公民館の色々な恩恵を感じてほしい。文化祭や催しなどで市民を動かすような活動を行なうという意識をグループにもっていただきたい。

(委 員) 地域と学校の連携を考えて、公民館は文化祭や講座だけでなく地域と子どもを結びつけるコーディネーターを発掘してほしい。

(事務局) 地域の催しに子どもが協力したり、学校と地域の連携の重要性をわれわれは考えている。

(委 員) 学校では生徒の発表の場がなかったが、地域の公民館に展示の場を開放していただいている。そのおかげで地域と生徒がつながる。

(委 員) 公民館は人を寄せる機会作りをする。人が寄らなければ公民館の意味がない。しかし公民館は多彩な事業を行い努力していただい

* 主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

ている。

(委 員) 公民館講座受講者が修了した後、グループをつくり、そして地域へ還元するというのが原則であり、その、コーディネートを考えていただきたい。

(委 員) 小学生対象の講座の集まりが悪くなっていると、東谷が言われていたが、子どもの居場所づくりとして継続していただきたい。

(委 員) 有料化について公民館利用者から聞かれたが最後の1時間が50分の意味が分からない。有料化の状況を教えてほしい。

(事務局) 次回開催の9月には有料化の問題点等の方向が出ていると思われるので、その場で報告させていただく。

*主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。